

## 2学期の通知表から推測できる内申点

2学期最大のヤマ場「期末テスト」が始まりました。特に受験生にとってはこのテスト結果が通知表数値に大きく関わります。1学期と2学期の通知表を元に各教科の内申点数（5段階評価）が決まります。

- 1学期「4」→2学期「4」の生徒は90%内申点が「4」です。
- 1学期「3」→2学期「4」の生徒は70%「4」
- 1学期「4」→2学期「3」の生徒は50%「4」

5教科の内申点は最終的に1月冬休み明けの課題テストで決まります。したがって、1学期の通知表数値を思い出して、「3」の教科を優先的に勉強してください。特に実技教科においては数値を「1アップ」するだけで内申点は「+7.5ポイント」あります。本番入試では2倍の「+15点」に相当します。なお、今年に関しては例年より2学期重視が予想できます。〔野垣勝彦〕

11/27	土	中3入試突破ゼミ（月3回） 期末直前ゼミ
28	日	第2回三田祥雲館模試
12/1~4		教育相談会【授業なし】
5	日	自習室開室（12:00~18:00） 中3公開テスト【会場受験】
11	土	中3入試突破ゼミ 新高1進学保護者会
12	日	自習室開室（12:00~18:00） 特進館ソフトボール大会
18	土	中3入試突破ゼミ（月3回）
20~		冬期講習スタート
30	木	年末年始絶対合格合宿① やる気UPコンサート
31~1/2		【完全休室】

※1/3は年末年始絶対合格合宿②があります。

## 経験とバイアス

いよいよ受験が間近に迫ってきました。この時期になると自分の受験期のことを思い出します。生徒たちと話すときにも自分の経験を話すことがあります。そのときに気を付けているのが、できるだけ「バイアス」をなくすことです。私が受験期を乗り越えた（決して『成功』したわけではないですが）のはあくまでも「私」だったからです。これは驕りでもなんでもなく、「個体差」を意識しているということです。経験が重要なのは言うまでもないですが、その経験に縛られすぎてほかの可能性を排除してしまうようなことは避けたいものです。自分にとっては経験済みのことでも、相手にとっては初めてのことであり、あるというのは難しいですね。〔金子祐太〕



今年のハロウィンデーは、過去  
最大人数で盛り上がりました！

### 10月の「自習王」決定！

- ★中学生の部  
中3 赤塚 智己 82.4時間
- ★高校生の部  
高3 澤 大成 134.5時間

## AIと接客のあり方

最近の世の中のAI化は、便利のようで不便を感じる場合があります。電話をかけてもデジタルでガイダンス音が流れ、店のレジにおいては、人との接点がなく、電子音で「ありがとうございました！」とあけられないものです。コロナ禍では致しかたないのかもしれませんが、せめて、掛け声と心のこもった人の声は、人を迎える際、特にアイ・コンタクトは大切にしてもらいたいものです。〔澤井伸一〕

12月分 11月  
学費の振替 29日  
(月)

12月20日(月)より冬期講習会を実施いたします。ご案内につきましてはお子さまを通じてお渡ししておりますので、ご確認ください。なお講習費につきましてはお手数ですが記載の当学院指定口座までお振込みをいただきますようお願いいたします。

## 「1%の悪意」に屈しない

今だからお話しできますが、私が以前に経営していた進学塾（仮に「進学塾A」とします）の塾生保護者の中に、塾がやることにいつもクレームを言うお父さんがいました。今言う「モンスター●●」です。そのおかげで、明らかに生徒たちに有意義なものでも、新たな企画を行うとすぐにその人から電話が鳴るので、当時の社員たちは萎縮。「他塾との差別化」を柱に、斬新な政策を進める進学塾Aは、平凡な「普通の塾」へと成り下がっていきました。

先日、あるメディアのアンケートで、「隣の某大国が、最近2000発以上のミサイルを日本に向けている現実を不快に感じますか？」という問いに、「不快に感じない」と回答する日本人が数%もあったのを見て、たいへん驚きました。世の中にはそういう人が一部いるものです。

昨今、「SDGs」が叫ばれる中で、「多様性」や「マイノリティ」の尊重など、「少数派の意見を大事にせよ！」的な考えが、世界的な風潮となりつつありますが、個人的には、少数派の考えにとらわれ過ぎて、肝心な多数派の意見を排除することは、民主主義の否定のようで、どうも納得がいきません。

特進館学院は、先ほどのクレームお父さんのような「1%の悪意」を恐れて、99%の子どもたちを犠牲にするような、誤った道へ進むつもりなどは1ミリもありませんのでどうぞご安心ください！〔北村昌弘〕



### 代表北村の独り言

あっという間にもう街はクリスマスモード。特進館学院もコロナの終息に向けて、派手にオナメント準備中。どうぞ期待を！

## 編集後記

春から延期になっていた学校行事が目白押し2学期ですが、気が付けばもう12月。あっという間に今年も残すところわずかとなりました。以前、私にとって年末は忙しきものでしたが、最近は少し変わってきました。大掃除を夏に行い、年賀状の出す先も年々減少、餅つきもおせち作りも簡素化し、それほど身構えることがなくなりました。昨年一昨年は忘年会や新年会、初詣や自治会の集まり等も自粛傾向で、いつもよりゆったりと過ごした記憶がありますが…今年はどうなる年末年始なのでしょうね。